

西高ニュース 第148号



校訓

克己、協調、創造

県立伊丹西高等学校

住所：伊丹市奥畑3丁目5番地

TEL：072-777-3711

FAX：072-777-3712

HP：http://www.hyogo-c.ed.jp/~itaminishi-hs

総合ヒューマン類型 ますます 躍動中

総合ヒューマン類型の皆さんの活躍状況については、これまでも取り上げていますが、1, 2年生とも新しいクラスとしてスタートして半年が過ぎました。時間の経過はあっ！という間ですが、各分野の学習に全力で奔走中です。

1年生は特別講座として中間考査後に兵庫医療大学看護学部の見学と体験実習に、2年生はヒューマン基礎として、班別に分かれて地域の高齢者施設の見学と体験実習、そして認知症サポーター養成講座への参加と元気一杯に学習しています。先日行われたオープンハイスクールでも多くの受験予定者から注目されています。今回は、その取り組みを一気に紹介します。

《2年生の施設見学に先立つ事前学習から》

講師の先生からの課題に、班ごと別れ議論し、それぞれの結果を発表し合う様子。



《1年生の兵庫医療大学施設見学・体験実習の感想から》

- 今回の講義で印象に残ったのは「看護は観察に始まり、観察で終わる」ということです。人に関心を持ち、「人」を理解する力が必要だということ。看護師はだれでもなれるわけではありませんが、「人」について理解しなければならないということを改めて教えられました。
- 兵庫医療大学では「team 医療」について、そこに関わる様々な分野の人たちが話し合い新たな気づきを生み出しているということを知ることができました。
- 今回の学習で、今の自分にはないもの、かけていることが改めてわかった気がします。これからの学びの中でそうした力をつけ、自信を持って「この職に向いている」と言える自分を作って行きたいと感じました。

男子卓球部 県大会出場決定

10月6日(土)7日(日) 県立総合体育館にて兵庫県高等学校新人卓球大会阪神地区予選会が行われ、男子学校対抗戦で、3回戦で市尼崎に破れるも県大会出場権をかけた市伊丹との戦いで、見事勝利。県大会出場のキップを獲得しました。

個人戦では、ダブルスで藤原・阪井組(ともに2年)が4回戦まで進出、シングルスでは横山君(2年)が4回戦まで進出しましたが善戦空し、上位入賞までもう一歩手が届きませんでした。他の選手もそれぞれの持ち味を生かした戦いを繰り広げましたが良い成果見ず、今後次回の公式戦に向けた課題を克服し良い成果が得られるよう努力を期待したいと思います。

郷土料理から見る伊丹

学校での学習には、普段教室で行う座学の学習以外に様々な実習がありますが、10月12日（金）地域で料理教室を通じて健康作りや食育活動を展開されている「いづみ会」から講師をお招きし、地域の食文化を知ることがテーマに郷土料理から地域を見る授業を行いました。普段作ることの少ない料理や食材も使いながら楽しく学習することができました。



ダンス同好会 「いたみわっしょい」で熱演

10月13日（土）伊丹の活性化と青少年の健全育成、新しい文化の発信を旗印にダンスや踊りを通じて元気な町づくりを目指したイベント「第17回いたみわっしょい2018」が開催され本校ダンス同好会の皆さんも元気にダンスを披露してくれました。ダンス同好会はこのイベントの他、これまで地域を元気にする数々の催しに参加し、華麗で躍動感あるダンスを披露しています。皆さん応援よろしくお願いします。



女子バドミントン部新人戦阪神大会で健闘 県大会へ

秋晴れの中、10月27日（土）28日（日）市立西宮高等学校、県立武庫荘総合高等学校体育館において阪神高等学校新人バドミントン選手権大会団体の部が行われました。

1回戦 宝塚北高校に3対1で勝利、2回戦も宝塚東高校に3対1で勝利し、阪神ベスト8入りが確定。その結果県大会出場が決まりました。また初日から翌日にかけて行われたランク決定戦では、尼崎稲園高校に勝利、伊丹北高校には敗れたものの、県立西宮高校に勝利しました。

団体戦はシングルスとダブルスの混成で5試合のうち3試合先取した方が勝利します。そのため、シングルスにどの選手を起用し、ダブルスとどのように組み合わせるかも試合結果を左右する重要なポイントになります。選手起用については選手と顧問の森山先生が練習試合の結果を踏まえ起用。県大会でのますますの活躍を期待します。

顧問を務める森山先生のコメントです。「選手みんながほんとうによく頑張りました。チームとして全員の力をさらに伸ばせるよう県大会でもさらに活躍してほしいです。」